

令和7年度 学校関係者評価実施用紙

学校番号	100	学校名	沼津市立沼津高等学校・中等部	記載者	伊藤 直美
------	-----	-----	----------------	-----	-------

評価	基準	評価	基準
A	十分目標を達成することができた	C	あまり目標を達成することができなかった
B	おおむね目標を達成することができた	D	ほとんど目標を達成することができなかった

本年度の取組

取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
地域や保護者との連携協力による安全安心な学校づくり	・交通事故前年比 10%減	B	B	・増加した原因はなにか。
	・SNS問題等への計画的指導といじめの撲滅 メディアポリシーの周知 SNSに関する講話年1回	B	B	・SNSの教育が年1回で良いか。 ・外部講師の研修が有効である。 事例紹介等を行い参考とする。
	・防災講座の開催 ・第五校区防災連絡協議会の開催と地域防災への貢献向上 地区防災参加率 80%以上	B	B	・地域への参加は活動の大きな力となるため、期待する。 ・五地区との連携を図ってほしい。
	・感染症対策と人権教育の徹底 ・救急法訓練等の実施	A	A	
	学校施設の安全点検 ・学期1回	B	A	・生徒も関わることで、関心が高まる。
	・体罰・交通事犯・ネットトラブル0件	A	A	
	保護者との双方向の情報通信システムの研究 ・他校の情報収集	A	A	
	・年間3回の実施	A	A	
自ら学び自ら進路を切り拓く生徒の育成	・「総合的な学習（探究）の時間」の充実	A	A	・テーマ探しが大変ではないか。
	・中高6年間の進路シラバスの活用 ・生徒の進路希望に応じたキャリアガイダンス、進路講座の実施	A	A	
	・外部模試とICTを活用した学習課題の把握 ・学力向上委員会の分析結果の活用	B	B	
	・教育課程の検証と改善検討 ・中学校の評価方法をいかす高校観点別評価の研究	A	A	
	・カリキュラム・マネジメントの推進 ・単元配列表等を活用した横断的・総合的な授業の推進	A	A	
	・学校行事の教育効果の検証と精選	A	A	・教科横断、中高縦断はチャレンジ的である。
	修学旅行満足度	A	A	
	・国公立大推薦対策、多面的総合評価への対応・数学や英語の外部検定試験等に対する対策	A	A	・生徒の幅広い進路希望に合わせた情報提供、対策が必要である。

様式第4号

取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修会年間2回 AL授業の実施 授業への取入れ割合100% 県内市立高校合同研修 年間20人以上 先進校視察5校以上 ICTを活用した授業、習得 活用・評価に関する研修 	A	A	・クロスカリキュラム等、中高一貫校の魅力ある授業を研究してほしい。
文武芸の三道 鼎立で人間力を磨く逞しい生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> 制服を正しく着こなし、さわやかな挨拶、清掃ができる生徒の育成 挨拶、清掃がしっかりできる70% 	A	A	・校内も生徒も清潔感がある。 ・学校公開等での生徒の挨拶を見ると、まだ伸びしろがあると感じる。
	<ul style="list-style-type: none"> 主体的な生徒会活動への支援と生徒会行事 学校祭生徒満足度70% 部活動、生徒会、ボランティア活動、進路指導等 をとおしてやり抜く力を身に付ける。 部活動退部率10%以下 共通テスト受験者70% 部活動の効率的な指導法の研究 部活動ガイドラインの周知と見直し 部活動休日 平日1回 (中等部は2回) 週末1日の実施 	A	A	・生徒たちが学校生活を楽しんでいる様子が伝わってきた。 ・学校外で、本校の生徒を見かける。活躍していて、とてもうれしく思う。
	<ul style="list-style-type: none"> 地域貢献活動の奨励 一部活一貢献活動 全校生徒によるボランティア活動の実施 外部主催ボランティア参加者数 前年度比10%増 	A	A	・前年比4倍は素晴らしい。 ・ボランティア活動の一層の情報発信をしてほしい。 ・地域防災訓練の参加率は高くなく、関係性が分からない。
	<ul style="list-style-type: none"> 環境美化習慣の確立 全校生徒による環境美化習慣の確立 	B	B	・清掃の日を決めてはどうか。
	<ul style="list-style-type: none"> 道徳教育研究 	B	B	・意見交換を行うとよい。
	<ul style="list-style-type: none"> 読書指導と探究活動を支える本のレファレンス ビブリオバトル校内大会実施 	A	A	・より多くの図書と接し、図書館を利用してほしい。
	持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成	文 中等部 英検3級全員取得 英検準2級10%	B	B
高校 難関大学進学25% 就職決定率100% 医療看護系志望進学率100% 進路満足度80%		A	A	・それぞれが希望する進路に進めるようにサポートしてほしい。
武 中等部 運動部県大会出場90% 東海大会出場2部活		A	A	
高校 運動部県大会出場90% 東海大会出場3部活 新体力テスト男女優良校		B	B	

様式第4号

取組目標	成果目標		自己評価	関係者評価	意見	
	芸	中等部 文化部地域との交流 100% 沼津市芸術祭出場2部活	A	A	・地域コミュニティー祭りに出演し、交流することは良い活動である。	
		高校 文化部地域との交流 100% 沼津市芸術祭出場2部活	B	B	・積極的な地域行事への参加を促すようにしてほしい。	
中高一貫の強みを生かした学校改革・働き方改革の推進	・地域(沼津市)探究の充実		3年	A	・地域愛を育む大切な取組だと思う。 ・中等部については 1年 沼津を知り 2年 沼津を考え 3年 (将来の)沼津をデザイン という筋道で探究したらどうか。	
			2年	A		
			1年	A		
	・医療看護講座の充実・医療関連施設等見学・介護体験			A	A	
	・英語教育の推進 ・国際的な英語力の指標を基に、授業・家庭学習の改善を図り、資格取得を奨励			B	B	
	・PTA保護者進路講演会の実施			B	B	
	・自尊感情を高める指導の研究 振り返りシート カウンセリング室だより 年10回			A	A	・自尊感情とは何か。より理解を深めていく工夫が必要である。 ・生徒指導上の課題が見えてこなかった。
	・不登校対策 できたことノートの実践と研究			A	A	・どのような対策をしているのか。 ・不登校生徒数の増減を示してほしい。
	・6年間で生徒を育てるための教員の人事交流、研修等の実施			A	A	・6年間で管理できるような工夫をしてほしい。
	・シニアティーチャー			A	A	・とても良い取組である。
	・難関大対策講座の充実			A	A	
	・高校模擬授業、高校教員の面接の実施			A	A	
	・PTA地区会員の絆の強化			A	A	
	・PTA役員会の効率的運営 ・PTA地区会の質的改善			A	A	
	・本校からの情報発信の充実 本校行事に関する記事をローカル紙へ提供 ・地域及び小中学校への情報提供 HPの一層の充実、学校説明会等の充実			B	B	・地域への情報発信は非常に学校の評価UPに効果的である。 ・沼津市校長会の中での中学校部会での発信力、校長会内での発信力に期待する。
	・割振、振替の徹底 夏期休業中の休暇取得促進日の設定 ・部活動休日週1日完全実施 休暇取得促進日の取得100%			B	B	・働き方改革の更なる推進のため、AIの活用等効率化を目指してほしい。 ・改正給特法に基づく業務改善、働く人たちの評価について説明が欲しい。
	・定時退勤日の設定			B	B	